

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

物の浮き、沈みを実験する

<テーマの設定理由>

夏になると、たらいに水を張り、子どもたちが水遊びをする際、その中で浮き、沈みを自然に見ていることから、物の浮き沈みをテーマとする事にしました。

2. 活動スケジュール

○いろいろな素材を集める

1, 模造紙に浮き、沈みの表を事前に用意し、浮く沈むを予想。理由も考える

2, 実験を通しての結果を記入

○土の上の野菜、土の下の野菜を用意(写真を撮る)

1, 野菜を苗から育てる

2, 浮く、沈むを予想

3, 土の上、土の上の野菜かを確認する

4, 実験を通しての結果を確認する

3. 探求活動の実施,活動の内容

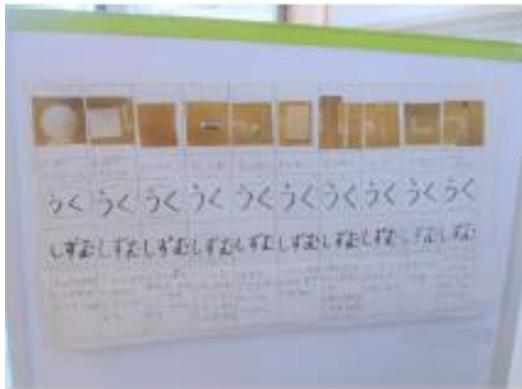
○準備する教材

発泡スチロール、鉄、木片、鉛筆、筆、消しゴム、ペットボトル(身近で使っている物も入れる)

野菜(夏に収穫した野菜を揃える)-オクラ(園庭で収穫)、トマト、かぼちゃ、きゅうり、なす、じゃが芋、アボカド、大根(葉付)、人参(葉付)

大根、人参の葉先も切ってみる

<写真>



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

1回目の活動では、子どもは物を持った感触をもとに、重いから沈む、軽いから浮くという発想をしていました。

しかし、2回目の野菜の活動時には、土の上で太陽が当たっている野菜だと浮く。

土の中で太陽が当たらない野菜だと沈むというように判断していました。

2回活動を行った意義があったように感じた。